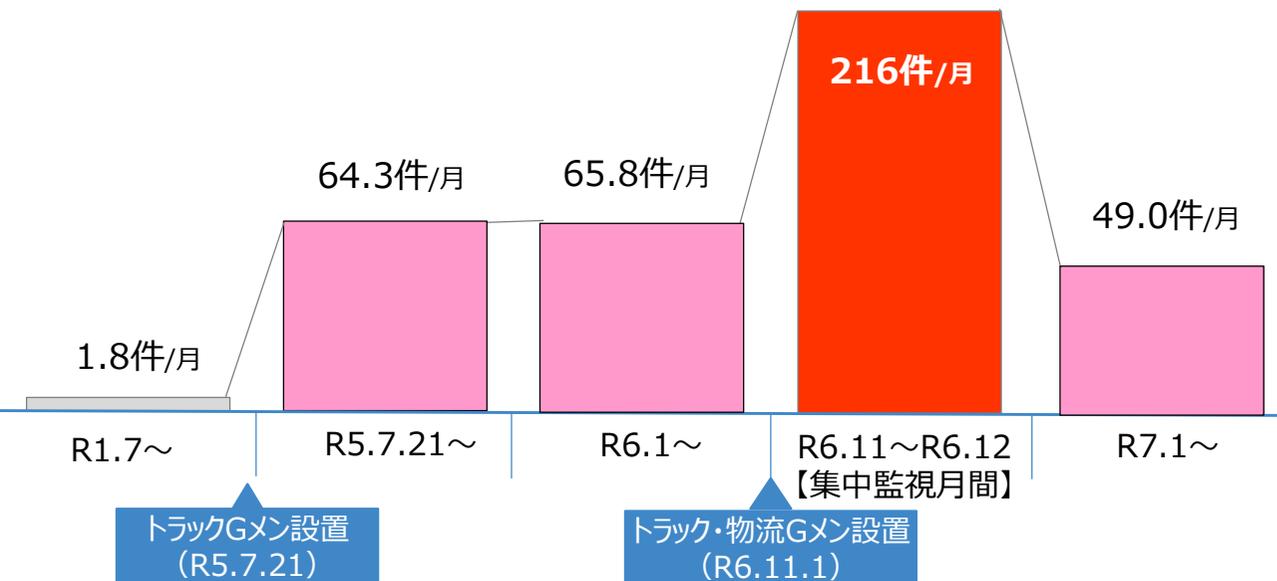


- 「物流革新に向けた政策パッケージ」(令和5年6月)に基づき、全国162名体制の「トラックGメン」を設置(令和5年7月)。関係省庁と連携して、悪質な荷主・元請事業者に対し、貨物自動車運送事業法に基づく「働きかけ」や「要請」を実施。
- 令和6年11月には、物流産業全体の取引適正化を進めるため、トラックGメンを「トラック・物流Gメン」へ改組し、本省・地方運輸局等の物流担当部署の職員と、各都道府県のトラック協会が新たに設ける「Gメン調査員」を加えた総勢360名規模に体制を拡充。
- 令和6年11月・12月を「集中監視月間」と位置づけて取組を強化し、「勧告」(2件)を実施(令和7年1月30日)したほか、「働きかけ」(423件)、「要請」(7件)による是正指導を徹底。令和7年度は、10月・11月に「集中監視月間」を実施。

トラック・物流Gメンの活動実績

＜月当たりの「働きかけ」「要請」「勧告」平均実施件数＞



働きかけ等の累計実施件数 (R1.7~R7.8)

- 勧告 : 4件 (荷主2、元請1、その他1)
 - 要請 : 188件 (荷主100、元請82、その他6)
 - 働きかけ : 1,757件 (荷主1,228、元請466、その他63)
- ⇒ **計1,949件**の法的措置を実施

主な違反原因行為

- 長時間の荷待ち (48%)
- 契約にない附带業務 (20%)
- 運賃・料金の不当な据置き (16%)
- 無理な運送依頼 (7%)
- 過積載運送の指示・容認 (6%)
- 異常気象時の運送依頼 (3%)

今般「働きかけ」「要請」「勧告」の対象となった荷主等についてはフォローアップを継続し、改善が図られない場合は更なる法的措置の実施も含め厳正に対処。